

データ駆動型品質管理コース

<この講座を受講すれば、こんなことが可能です>

- ①仮説検証型の品質改善からデータ駆動型(ビッグデータの利活用)の品質管理を実践して、改善のスピードアップができます
- ②低頻度の不良データ解析/改善では、後手の対策。正常データを活用してデータの歪を異常検出し、未然防止型の品質管理へチャレンジできます
- ③DX版QC7つ道具であるDN7の扱い方を学び、現場DXの体験ができます
- ④デンソー様の先進工場が見学でき、現場DXのリアルを学べます

■ねらい:

- ・ビックデータ・AI時代に対応した、データ駆動型品質管理ができる人材を育成する

■対象者:

- ・現場で品質管理、保全、検査業務を実施されている実務者やその上司の方
- ・製造現場のDX化にチャレンジしたい方

<カリキュラム概要>

	時間	内容	目的
1日目	9:30~12:30	(1)データ駆動とは	・ビッグデータがもたらしたもの ・従来型問題解決との違い ・有事のデータから平時のデータへ
		(2)平時のデータの活用	・個を測って系を知る ・低頻度側の出現頻度から異常を知る ・高頻度側データの歪から異常を知る
		(3)DX化の推進	・製造現場のDX化はなぜ進まないか？ ・「7つ道具」のようなツール(共通フォーマット)はなぜ必要か？
		(4)データリテラシー	・特徴量(何を測るか)への配慮 ・統計的3大バイアスに対する注意 ・観測フレームに対する注意
	13:00~16:30	(5)実際の解析事例(ハンズオン)	・マシニングセンタの異常検知 ・スーパーのID-POSデータ解析(DN7使用)
2日目	13:30~15:30	(6)工場見学	→(株)デンソー 安城製作所

申込はこちら:<https://www.cjqca.com/seminar/kaiseki>



会 期

2026年10月26日(月) 9:30~16:30(座学)
2026年10月28日(水) 13:30 ~15:30 (工場見学)

会 場

中部品質管理協会 第1研修室(座学)

〒450-0001 名古屋市中村区那古野1丁目47番1号 名古屋国際センター11階
(株)デンソー 安城製作所(工場見学)

参 加 費

会員: ¥59,510(税込) 一般: ¥69,300(税込)

講 師

吉野 陸 講師

(株)デンソー 生産調査部)

問合せ先

お問い合わせ: 一般社団法人 中部品質管理協会 研修総務部 鈴木
TEL: 052-581-9841 E-mail: chiesu@cjqa.com

お申込みいただいた個人情報は当協会の講習会・大会などの関連情報をご案内させていただく範囲内で使用させていただきます。ダイレクトメールが不必要な場合は、お手数でございますがご連絡ください。

2026年度申込書

講習会名	データ駆動型品質管理コース	開催月	10月26日, 28日(PM)
------	---------------	-----	-----------------

<申込責任者用記入欄>

会社名				所属役職		
郵便番号	〒	所在地				
フリガナ			TEL		FAX	
氏名			E-mail			

<参加者用記入欄>

※	氏 名	所属・役職	E-mail
会 費	参加費	* 参加者数	= 合計
	会員 59,510円 (税込)	*	名 = 円
	一般 69,300円 (税込)		
	振込先	三菱UFJ銀行 名古屋駅前支店 普通預金No.0295709 口座名: 一般社団法人 中部品質管理協会	

★請求書の発行は開催初日の約2週間前に送付させていただきます。振込手数料は貴社でご負担下さい。

★銀行振込でのご送金の場合は、振込受領証をもって領収証に代えておりますのでご了承下さい。

★キャンセル料につきましてはセミナー開催日5営業日前から発生いたします。

<当協会用記入欄>

事業CD	2026-1-111 (1QCD)			
会社CD		責任者CD		